

Press Release

渡辺通エリアにみんなのワークスペースが出現！初めての実証実験を開催
渡辺通 WG 実証実験 vol.1 『わたなベース -スーツで行ける秘密基地-』の開催について

福岡地域戦略推進協議会(福岡市博多区/事務局長 石丸修平/以下、FDC) の渡辺通ワーキンググループ(WGリーダー 九州電力㈱/以下、渡辺通 WG)では、6月19日(月)～30日(金)に実証実験『わたなベース -スーツで行ける秘密基地-』を開催しますので、お知らせいたします。

FDC では、第2次福岡都心再生戦略に基づき、渡辺通エリアのポテンシャルについて学識者・会員企業らとの議論を重ね、2022年6月に会員等で構成する渡辺通 WG を設置しています。

本実証実験では、期間中、同エリアの電気ビル共創館広場にワークスペースを設けるほか、働く・学ぶに関する交流イベントを実施。様々な属性の人の交流により、新たなビジネス・カルチャーを創造する“キャンパス”としての街の可能性を検証します。



記

1. 名称 渡辺通 WG 実証実験 vol.1 『わたなベース -スーツで行ける秘密基地-』
2. 実施目的
 - ・渡辺通エリアのコンセプト案「街をみんなのキャンパスに！」を体現する空間としてエリア内に「働く・学ぶ環境」を整備し、その効果と可能性を検証する
 - ・ワーカー、学生、地域の関係者など、まちづくりに関わる人を増やし交流を促進する
3. 実施期間 2023年6月19日(月)～6月30日(金)(土日を除く10日間) 10:00～19:00
4. 実施場所 電気ビル共創館 広場およびアネックス1階(福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号)
5. 実施内容
 - (1) まちのワーク・スタディスペースの設置(テーブル・椅子、電源、Wi-Fiの設置等)
 - (2) 働く・学ぶに関する交流イベントの開催
 - (3) コミュニティマネージャーの常駐
6. 実施主体 福岡地域戦略推進協議会 都市創造部会 渡辺通 WG (WGリーダー:九州電力㈱)
協力 九州大学都市設計研究室、(株)QTnet、スタートアップカフェ、(株)電気ビル、天神明治通り街づくり協議会、(株)西日本新聞社、博多まちづくり推進協議会、Fukuoka Effect、(株)リンクトブレイン

以上

《本リリースに関するお問い合わせ先》

福岡地域戦略推進協議会(FDC)事務局 都市創造部会担当:中牟田、片田江、榎野

TEL:092-710-7739 e-mail:info@fukuoka-dc.jp

(別紙)

1. まちのワーク・スタディスペースの設置(利用無料/申込不要)

期間限定で広場が植栽や本に囲まれた秘密基地のようなワークスペースに変身。打合せ利用や学生の勉強、商談前のちょっとした作業や乗り換え待ちの休憩など、みんなのすき間を埋める場です。

【設置物(例)】 テーブル・椅子、電源、Wi-Fi、本棚、植栽など

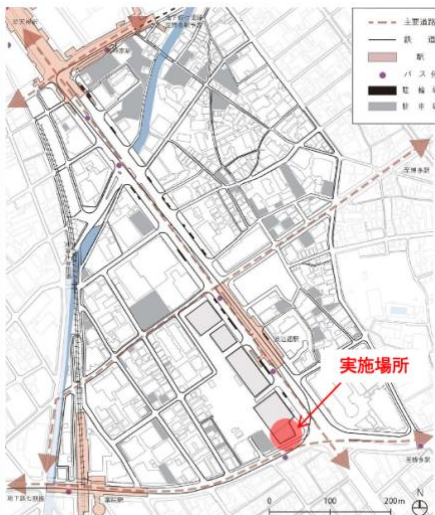
*わたなベース:本実証における共創館広場の呼称です。渡辺通エリア(わたなべ)全体がキャンパスとなって多様な人が学び・働き・交流する上で、エリアの入口に位置する共創館が「拠点(ベース)」になるという想いを込めています。

2. 働く・学ぶに関する交流イベントの開催(参加無料/要申込)

コンセプト案「街をみんなのキャンパスに！」を体現するような、働くを知る機会や学ぶ機会、多様な属性の人が交流する仕掛けを渡辺通 WG メンバーや九大学生が企画。

3. コミュニティマネージャーの常駐

渡辺通で働く人、住む人、打合せに来た人、乗り換える人、多様な属性の人々の交流を促す。



空間デザイン・パース作成：九州大学都市設計研究室
監修：株式会社 aptp

【主なイベント】 日時や申込み方法など詳細は FDC HP にて掲載

タイトル	概要
「渡辺通どんなまちにしたい？」 まちあるき&まちづくり座談会	渡辺通エリアを街歩きした後、「こんな渡辺通なら住みたい、働きたい、学びたい」について語り合しましょう。
大学生向けビジネス講座 協力：(株)リンクブレイン	ゲーム・クリエイティブ業界のトレンドと高度クリエイティブ人材に今後求められるポイントを解説。参加対象：大学生 講師：(株)リンクブレイン 清水弘一さん
渡辺通×スタートアップカフェトーク 協力：スタートアップカフェ	スタートアップカフェのコンシェルジュをお招きして「新たなビジネスカルチャーを創造する街」「スタートアップのための創造的なオフィスエリア」としての渡辺通の可能性を考えます。ゲスト：スタートアップカフェ アンバサダーコンシェルジュ 清水弘一さん ((株)リンクブレイン)、同コンシェルジュ 荒木由香 (カルチャ・コンビニエンス・クラブ(株))
ニュースカフェ 協力：(株)西日本新聞社	社会人と学生がニュースを話題に、意見交換し、互いに学び合います。大学生が気になったニュースを、社会人がビジネスマンの視点で解説。社会人としての視点を学ぶチャンス！ ※参加者は期間限定で新聞が無料購読できます。
おしごと座談会	渡辺通は人生の交差点。大学生が先輩社会人に「働く」のリアルを聞く座談会。
eスポーツ総合施設「チャレパ」ポップアップ 協力：(株)QTnet	天神南のeスポーツ総合施設「esports Challenger's Park (略称：チャレパ)」が1日限りのポップアップ出店！eスポーツの魅力を肌で感じてみよう！

※その他、ピクニック交流会、大学生企画イベントなど多数実施予定

(参考) 渡辺通 WG の概要と検討経緯について

●福岡地域戦略推進協議会 (FDC) の概要 <https://www.fukuoka-dc.jp/>

福岡地域戦略推進協議会 (会長：麻生泰) は、福岡の新しい将来像を描き、地域の国際競争力を強化するために、地域の成長戦略の策定から推進までを一貫して行う、産学官民一体の Think&Do タンクです。福岡都市圏を核として、九州、さらには隣接するアジア地域との連携を図り、事業性のあるプロジェクトを推進しています。

●FDC における渡辺通エリアに関する主な検討経緯

- ・ 2021 年度 第 2 次福岡都心再生戦略
- ・ 2022 年 3 月 渡辺通フォーラム (学識者による渡辺通エリアのポテンシャルと活かし方の議論)
- ・ 2022 年 5 月 渡辺通シャレットワークショップ (九州大学、日本大学の学生による調査提案)
- ・ 2022 年 6 月 都市創造部会 福岡市都心分科会に渡辺通ワーキンググループを設置

●渡辺通ワーキンググループの概要

- 設置目的：
 - ・ 福岡都心再生戦略で戦略的行動エリアと位置付けた渡辺通を中心とするエリアにおいて、ポストコロナのまちづくりの具体的な実践を始めるためワーキンググループを設置する。
 - ・ 渡辺通フォーラムや渡辺通シャレットワークショップから得られた示唆も踏まえながら、都心のイノベーション経済を担う拠点、人材の生活拠点となるエリアとするための方策を参加会員の知見を加えながら検討を深める。
 - ・ 先進地の視察などを通じ、社会実験など実践的な活動を行いながら、渡辺通エリアにかかわる人たちのまちづくりに対する機運を醸成する。
- 活動内容：現状把握、まちづくりビジョンの検討 (当該地区の位置づけ、コンセプト、整備手法、時間軸)、先進地視察、社会実験の企画検討・実施
- WG メンバー：32 社・団体 (WG リーダー：九州電力(株))
(株)インターネットイニシアティブ、(株)LisB、(株)大林組、小柳建設(株)、鹿島建設(株)、九州電力(株)、九州旅客鉄道(株)、(株)QNet、(株)Q'sfix、(株)九電工、清水建設(株)、住友商事九州(株)、積水ハウス(株)、損害保険ジャパン(株)、大成建設(株)、東京海上日動火災保険(株)、(独)都市再生機構、(株)豊川設計事務所、(株)西日本新聞社、西日本鉄道(株)、西松建設(株)、(株)ニチリク永瀬、日本電気(株)(NECソリューションイノベータ)、パーソルテンプスタッフ(株)、パナソニック(株)エレクトリックワークス社、福岡市、(株)マイナビ、(株)三井住友銀行、三菱電機(株)、(株)Mellow、(株)リコー、(株)リンクブレイン
- オブザーバー：9 社・団体 (渡辺通周辺エリアの地権者等)
(株)RKB 毎日ホールディングス、紙与産業(株)、サンセルコビル管理(株)、サンセルコビル商業・業務棟管理組合法人、中央地所(株)、(株)電気ビル、三菱地所(株)、パークینگ 303 ((株)サンマルサン)、ホテルニューオータニ博多 ((株)ニューオータニ九州)

●渡辺通エリアまちづくりコンセプト案

エリア全体がオフィス/学校となりいつも活気にあふれる街

街をみんなのキャンパスに！

様々な属性の人の交流により、新たなビジネス・カルチャーを創造する街

※キャンパス：いわゆる大学のキャンパスだけでなく、Amazon 等の企業が働く場を「キャンパス」と呼ぶことから、新しい働き方・学び方の基盤、多世代が集う場となることを意図している。

※本コンセプト案は、渡辺通フォーラム等の議論に基づく素案で、議論中のものです。今後、実証実験の結果を踏まえて検証・改善する予定です。